

# みしま

家族、地域、みんな  
で育てよう  
元気いっぱい三島っ子

## 主な内容

- P2 平成19年度決算
- P5 ジェネリック医薬品
- P6 福島県地域づくり  
総合支援事業
- P8 ズームインみしま
- P10 みしま INFO & NEWS
- P11 連載「心ある医療」
- P12 情報ひろば
- P14 連載「三島人」

2008  
10

広報みしま No.187



Photo/三島保育所運動会（9月27日）

平成19年度に行った主な事業

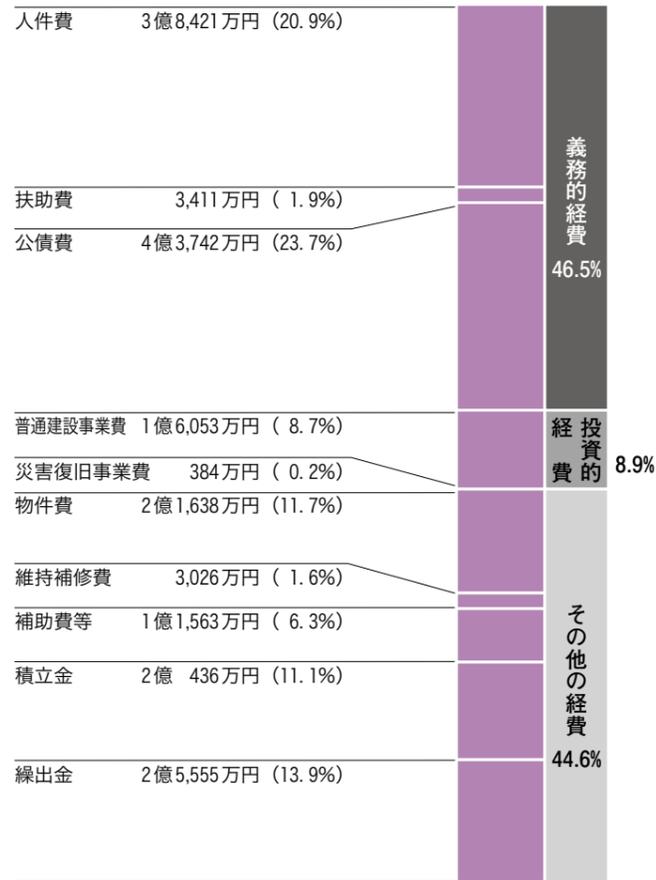
事業名	事業費
町営バス車両購入(中型1台・小型1台)	2,233万円
参議院議員選挙	961万円
各種扶助費(児童手当・障害者支援費等)	3,404万円
宮下温泉ポンプ整備	119万円
道の駅公衆トイレ増設	2,147万円
早戸温泉つるの湯洗い場増設	1,955万円
林道大山美坂高原線開設	683万円
森林管理道寺沢線整備(繰越含む)	6,220万円
桐每木調査	271万円
桐ユニバーサルデザイン構築	231万円
中山間地域等直接支払事業(10地区13協定)	684万円
三島小学校校舎屋根塗装	812万円
消火栓設置(桧原・間方)	194万円
公共土木(道路)災害(繰越事業)	384万円

平成19年度 特別会計の決算

種別	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	3億2,416万円	3億1,950万円
簡易水道事業	1億9,467万円	1億9,302万円
路線バス事業	2,005万円	1,989万円
老人保健	4億3,440万円	3億6,899万円
農業集落排水事業	3,658万円	3,511万円
介護保険	2億4,933万円	2億3,699万円
戸別合併処理浄化槽事業	3,934万円	3,838万円

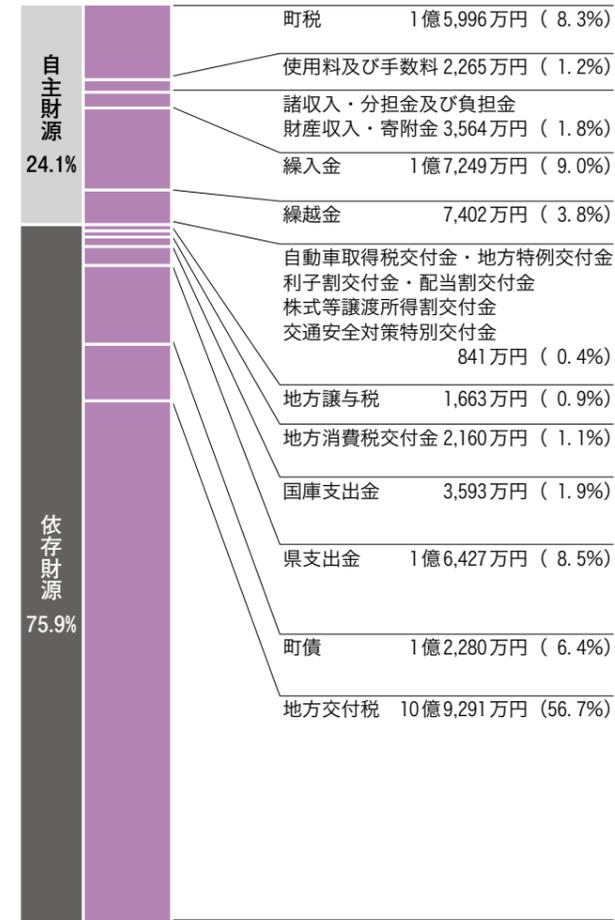
一般会計

歳出総額 18億4,229万円



一般会計

歳入総額 19億2,731万円



平成19年度  
**決算**

平成19年度の決算が、九月議会定例会で承認されました。三島町の財政は、自主財源が乏しく、多額の地方債を抱えたゆとりのない厳しい状況の中で、「最小の経費で最大の効果を上げる」という行政の基本に返り、無駄のない行政運営に取り組んでいます。

「借金を減らす」「貯金を少しでも増やす」  
バランスのとれた財政の構築を目指しています

財源の余裕

財政力指数

三島町	類似団体の平均
0.16	0.28

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$

(過去3年間の平均値)

町の財源にどれだけ余裕があるかを見る指標が「財政力指数」です。この指数が1に近いほど財源に余裕があり、低いほど国からの地方交付税に依存しているといえます。町の財政力指数は、全国の類似団体と比べて低く、非常に余裕がない状態にあります。経済活性化による税収の向上や歳出の削減など、財政基盤の強化に努めていかなければなりません。

財政力指数

数字で見る財源の「余裕」

借金を減らす

地方債の残高(平成19年度末)

会計名	金額
一般会計	25億3,449万円
簡易水道特別会計	7億1,580万円
農業集落排水特別会計	2億2,379万円
戸別合併処理浄化槽特別会計	1億9,826万円
合計	36億7,234万円

町では、地方債を利用して、上下水道や消費道路などの生活基盤、各種施設などの整備を進めてきました。その返済に充てる公債費は、平成19年度は四億三千七百四十二万円、今年度は四億七千七百二十八万円の予算を計上しています。来年度以降の公債費は、緩やかに減少する見込みです。今後も計画的な地方債の返済を行い、健全な財政の構築を目指します。

地方債

国などから借り入れた「町の借金」

貯金を増やす

基金の残高(平成19年度末)

	金額	増減
財政調整基金	2億7,311万9千円	+5,935万4千円
減債基金	8万3千円	+1千円
その他特定目的基金	912万1千円	-99万5千円
合計	2億8,232万3千円	+5,836千円

基金には、財政の不均衡を調整するための財政調整基金や、減債基金、その他特定目的基金があります。平成19年度は、これらの基金から一億四千六百万円を取り崩し、二億四百三十六万円を積み立てることができたので、決算において五千八百三十六万円の増となりました。町の財政運営は、安定した収支を維持すると共に、万一の緊急事態にも対応できるものでなければなりません。そのため、今後も「町の貯金」である基金を維持することに努めていきます。

基金

安定した財政運営のための「町の貯金」

# 「ジェネリック医薬品」をご存じですか？

## 1. ジェネリック医薬品とは？

病院などで医師に処方してもらう医薬品には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間が過ぎ、厚生労働省が先発医薬品と同等（有効成分、分量、用法、容量、効能）と承認した医薬品です。

## 2. ジェネリック医薬品は患者負担も町の医療費も安くなります

先発医薬品開発は10年～15年の歳月と多額の投資が必要といわれるのに対し、ジェネリック医薬品の開発期間は短いことなどから、価格も安く抑えられています。

◎新薬をジェネリック医薬品に替えると、薬代はこんなに違います。

代表的な薬を1年間服用したと仮定（患者負担3割の場合）

病名	先発医薬品	ジェネリック医薬品	患者負担の差額
高脂血症	13,140円	5,480円	7,660円
高血圧症	8,760円	2,190円	6,570円
糖尿病	23,000円	13,140円	9,860円

資料/日本ジェネリック医薬品学会ホームページより

## 3. ジェネリック医薬品の安全性・品質は十分確かめられています

先発医薬品は、特許期間（20～25年）が満了するまで多くの患者さんに使用され、その成分や有効性、安全性は確認されています。ジェネリック医薬品は、こうした経緯を経て開発されたものであり、効き目、安全性が十分に確かめられた薬といえます。

## 4. ジェネリック医薬品は原則として薬局で調剤可能です

まずは医療機関で受診したときに、医師に相談してください。また、処方箋に「変更不可」の医師の署名がなければ、原則として薬局においてジェネリック医薬品の調剤が可能となりましたので、薬剤師とも相談してみてください。

## 5. ジェネリック医薬品で対応できない場合もあります

ジェネリック医薬品は、国の方針として利用促進が進められている薬ですが、患者さんの病気によっては、まだ先発医薬品しか発売されていないものがあります。また、すべての医療機関や調剤薬局で扱われているわけではありませんので、対応できない場合もあります。

急速に進む少子高齢化によって医療費はどんどん増加し、日本の医療保険制度は財政的に大変厳しい状況にあります。三島町の国民健康保険においても、これからさらに厳しい財政運営が続くと予想されます。国民総医療費は約30兆円、そのうち2割（約6兆円）が薬剤費という状況ですが、医療費削減のため、個人負担軽減のためにも、成分、効き目が同じで価格の安いジェネリック医薬品の利用が推進されています。

ジェネリック医薬品への切り替えは、本人の意思を第一に優先するものであり、これにより切り替えを強要するものではありません。

☎ 役場 町民課 町民生活係 Tel 48-5555

# 決算

## 町の健全化判断比率等を公表します

（財政状況は少しずつ健全な状態に向かっています）

### 健全化判断比率

指標	三島町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15	20
連結実質赤字比率	—	20	40
実質公債費比率	18.5	25	35
将来負担比率	103.8	350	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、赤字とならなかったため「—（該当なし）」で表示しています。

### 資金不足率

公営企業	三島町	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20
農業集落排水事業	—	20
戸別合併処理浄化槽事業	—	20

※資金不足とならなかったため「—（該当なし）」で表示しています。

平成十九年六月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。この法律は、地方公共団体の財政の健全化に関する比率の公表制度を設け、その比率に応じて、財政の早期健全化及び再生等を図るための計画を策定することとし、その計画の実施促進を図るための行財政上の措置を講じ、地方自治体の財政の健全化に資することを目的としています。

健全化判断比率のうち、一つでも早期健全化基準以上である場合は財政健全化計画を、財政再生基準以上である場合は財政再生計画を定める必要があります。また、資金不足比率が経営健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定める必要があります。

平成十九年度決算に基づく三島町の健全化判断比率及び資金不足比率は、上表のとおりいずれも早期健全化基準を

#### 《用語の解説》

- 実質赤字比率  
一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。
- 連結実質赤字比率  
全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。
- 実質公債費比率  
一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率。一部事務組合への負担金や公営企業会計に対する繰出金のうち元利償還金相当分なども要素に加えられる。
- 将来負担比率  
地方債の残高をはじめ一般会計等（普通会計）が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。
- 資金不足比率  
公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率。
- 標準財政規模  
普通交付税や地方税など、自治体が通常の行政サービスを提供するために必要な一般財源をどの程度もっているのかを表す指標。

☎ 役場 総務課 企画財政係  
Tel 四八―五五―一五



## 宮下地区・西方地区が第2次募集で補助決定

### 【宮下地区】

#### まちづくり事業

(まちの景観はみんなのもの、  
みんなで守るべきもの)

宮下地区は、「てわっさの里みやした」や商店街・公共機関などがあり、また家屋の大半を占める軸組在来工法(板張り・漆喰壁)による建築群は歴史を感じさせる魅力あるものです。今後更に統一感の感じられる「三島らしい町並み」に整備することと、キレイな地区づくりを目指し住民の皆さんで行う除草・清掃等の奉仕作業「美観(びか)運動」を継続することで、交流人口の拡大や地域の活性化・連帯感の育成を目指していきます。今年度中に計画策定についての打合せ会を開催し、次年度以降の取り組みにつなげていきます。



てわっさの里ミニギャラリー



↑軸組在来工法漆喰壁



宮下地区の町並み

### 【西方地区】

#### 自然と歴史を活かした コミュニティゾーン整備事業

西方地区は、カタクリの花の群生と大山桜を楽しめる大林ふるさとの山や子どもの成長を願う神様が祀られる鬼子母神(岩倉山)があります。また、地区に古くから伝わる虫送りなどの伝統行事や祭礼などが地区住民の手によって受け継がれています。カタクリの花をはじめとした自然景観や文化遺産を巡る遊歩道整備をはじめ、地区に伝わる伝統行事を後世に継承していくための整備と仕組みづくりをテーマに、中心的組織としての実行委員会を立ち上げ、これからの地区づくりについての話し合いなどを開催します。



話し合いを行う西方地区の実行委員の皆さん



↑「大林ふるさとの山」の  
カタクリの花



子どもの成長を願う「鬼子母神」

## 早戸地区が第1次募集で補助決定

柳津町・金山町への視察調査を行いました

### 【早戸地区】

#### 秘湯・早戸温泉を守り続ける コミュニティ環境整備事業

去る9月10日、早戸地区17名の皆さんが福島県地域づくり総合支援事業の一環として、今後の地区づくりの参考するために視察調査を行いました。視察先は柳津町の久保田三十三観音と金山町(山入地区) 鮭立磨崖仏の2箇所です。



久保田三十三観音  
(柳津町)



鮭立磨崖仏  
(金山町)

それぞれの歴史的遺産の保存状況や遊歩道の整備状況などを住民自らの目で見て、体で体感することによって、今後の地区づくりのテーマである早戸温泉つるの湯周辺の遊歩道整備や、点在する祠を巡る神々の道の整備の参考にするための貴重な機会となりました。



熱心に現地での説明を受ける早戸地区の皆さん

今後さらに、住民らによる話し合いや専門的知識をもった方からの講演などを受け、地区づくりについての計画書を作成していきます。

福島県地域づくり総合支援事業  
(過疎・中山間地域コミュニティ再生支援枠)

みんなで考え・みんなで行う  
地区づくりを目指して

早戸地区・宮下地区・西方地区

元気で賑わいのある地域づくりを目指す過疎・中山間地域の行政区等が行う地域づくりへの取り組みに対し、その経費の一部を助成する支援制度「福島県地域づくり総合支援事業」の補助を受け、第一次募集で決定を受けた早戸地区に続き、第二次募集に応募した宮下地区並びに西方地区の二地区においても、このたび補助決定を受け、今後の地区づくりについて計画づくり(話し合い)を行うこととなりました。今年度作成した計画に基づいた次年度以降の取り組みにつなげていくために、今後地区の皆さんが動き出します。

問 役場総務課企画財政係 TEL 四八八五五一一五



# ズームイン みしま



三島町敬老会（森の校舎カタクリ体育館）

## その笑顔、いつまでも

ご長寿を祝った三島町敬老会

9月3日、三島町敬老会が森の校舎カタクリ体育館で行われ、招待された満75歳以上の方々615名のうち、263名が出席されました。町の長者番付は、明治41年生まれで100歳の秦トミノさん（大石田）が最高齢。続いて99歳の角田ヨリ子さん（川井）。以下9位までが女性の方で、95歳の長谷川直一さん（桑原）が男性の最高齢です。

敬老会では、白寿1名、米寿23名の方々が町長より色紙と額が贈られ、結婚50年の金婚夫婦15組が「しあわせ金婚夫婦」として福島民報社より表彰されました。続いて行われた演芸会では、スポーツ民謡、舞踊、カラオケ、神楽、三島保育所の子どもたちのお遊戯などが披露され、楽しいひと時を過ごしました。



金婚夫婦を代表して表彰された板橋光雄さん・サガミさんご夫妻（滝原）



ペーパードリップで淹れたコーヒーと共に美味しいケーキなどを味わった。



桐の里倶楽部で行われたコーヒー講座

## 本格コーヒーを味わう

「JOYCE！」企画のコーヒー講座

「桐の里倶楽部」を会場にコーヒー講座が開催され、町内外から約20名が参加しました。この講座は、「食」に関する活動グループ「JOYCE！」（ジョイス）の皆さんが企画したものです。講師は、飯館村で自家焙煎珈琲の店「極久里」を経営する市澤秀耕さん。コーヒー豆の原産地やコーヒーの製造工程などの話を、スライドを見ながら聞きました。その後、ペーパードリップによるコーヒーの正しい淹れ方を実演していただき、極久里さんの美味しいケーキと共に味わいました。

「JOYCE！」の皆さんは、今後も「食」をテーマとした地域活動を実践し、地域のつながりを作ると共に、食文化を活かしたコミュニティビジネスなどの起業を目指したいとのことでした。



子安観音の観音講中の皆さん

## 観音講を通じた地域の絆 子安観音（宮下）の幕を新しくする

宮下地区の子安観音の観音講中の皆さんが、観音様の中にかげられた幕を新しくしました。地区の女性の方々が集まる観音講は、昔から観音様を敬うと共に、参加者の交流の場でもあります。地域住民が協力して観音様を守ることは、地域の絆を深めることにもつながっているのではないのでしょうか。



コーヒー講座を企画した「JOYCE！」の皆さん（左から、五十嵐乃里枝さん、森田喜美代さん、小林有子さん）

連載

# 心ある医療

福島県立宮下病院からの情報コーナー

## 宮下病院の基本理念 『心ある医療』

私たちは、地域住民に密着した心ある医療を提供します。患者の皆様及び全ての職員が、お互いの存在を認め合うことが基本であり、地域の方々に支えられてこそ、病院は存在していくと考えます。

## 宮下病院の現況

### 【宮下病院の沿革】

宮下病院は、昭和26年に無医村地区であった地域からの要望に応え、「へき地医療対策の一環」として、内科・外科・産婦人科の3診療科24床の病院として設置されました。昭和44年12月に病院庁舎を現在地に移転改築し、病床数も55床となりました。診療圏は三島町を中心に柳津町・金山町・昭和村の4町村となっており、この地域の医療の確保を目的として運営されています。また現在は、「へき地医療拠点病院」として当病院での診療のほか、金山町国保診療所（火曜日から金曜日）、柳津町国保診療所（月曜日）及び只見町国保朝日診療所（月2回の夜勤）への診療の応援も行ってまいります。

私たちは、今後とも当地域の診療所、保健福祉施設及び他の地域の医療機関などと連携・協力のもと、住民の方々に質の高い医療サービスを提供してまいります。

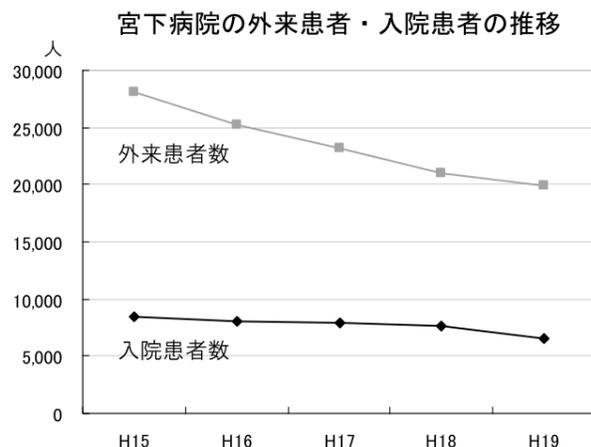
### 【患者数の動向】

開設時（昭和26年度）の患者数は入院が1,147人（1日平均7.3人）、外来が5,602人（1日平均45.9人）でありましたが、年々上昇し、移転改築した当時（昭和45年度）は入院が6,907人（1日平均18.9人）、外来が24,454人（1日平均81.5人）となりました。病院を開設以来、最高の患者数を記録したのは、入院が昭和37年度で15,420人（1日平均42.3人）、外来は平成10年度の42,721人（1日平均174.4人）でした。その後多少の増減はありましたが、近年は地域の人口減少と相まって、年々患者数も減っており、昨年度（平成19年度）は入院が6,521人（1日平均17.8人）、外来が19,890人（1日平均81.2人）となりました。また、当地域は県内でも有数の高齢化地域であり、入院患者の86.0%、外来患者の72.3%が70歳以上の高齢者となっています。

### 【外来診療の予約制】

昨年（平成19年）6月より待ち時間の解消を目的として「外来診療の予約制」を導入しました。予約は午前中の外来診療のみで、午後は今まで通り予約なしで受診できます。予約制度導入前は、早朝に病院へ来て、受付前の予約表に記入し9時からの診察を待つ事が普通で待ち時間も3時間以上になることもありましたが、現在は、午前中の診察は事前に予約すれば、ほとんど待ち時間なく受診できるようになっています。予約は、新患を除き再来の患者さんは電話でも受け付けておりますので、受診を希望される方は病院まで連絡し予約をおとりください。

☎ 福島県立宮下病院事務部 TEL 52-2321



## 三島町チームが初出場

### 第2回福島県市町村対抗軟式野球大会

9月28日、第2回福島県市町村対抗軟式野球大会が県営あづま球場（福島市）で開幕し、三島町チームが初出場しました。初日第1試合、会津美里町と対戦し、残念ながら0対5で敗退しましたが、選手の皆さんは精一杯プレーしました。来年はまず1勝を期待します。

三島町チーム【監督】小澤市雄さん（大登）、【出場選手】板橋洋平さん（宮下）、二瓶健嗣さん（名入）、秦一夫さん（大石田）、佐久間淳さん（宮下）、阿部和彦さん（桧原）、五十嵐忠也さん（大石田）、北館亮さん（会津坂下町）、本名隆二さん（中平）、齋藤大輔さん（宮下）、佐藤賢一さん（宮下）、五十嵐修一さん（大谷）、栗城拓郎さん（宮下）、小平和広さん（西方）

## 大勢の町民が楽しむ

### ビーチバレーボール大会

9月24・25日、ビーチバレー大会が三島中学校体育館で開催され、年齢制限のある1部に6チーム、制限無し2部に6チーム、計12チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。

【1部】優勝 N・K・T、2位 間方チーム、3位 ワラビーズ、桐寿苑C、最優秀選手 二瓶泰祐さん（N・K・T）

【2部】優勝 SIX DIUE、2位 西方チーム、3位 山中チームB、ちゅうさん7、最優秀選手 菅家三吉さん（SIX DIUE）



1部優勝 N・K・Tの皆さん



2部優勝 SIX DIUEの皆さん

## 三島町地域防災計画

【第4回】

### ■風水害・土砂災害に対する心構え

風水害と土砂災害は密接な関係があり、大雨や長雨などにより地盤が緩み、法面の崩壊や河川の氾濫が引き起こされます。そのため、町や県は様々な対策を行っていますが、最も重要なことは住民がいち早く危険を察知し避難することです。ふだんの生活で次のことを心がけましょう。

- ①ふだん水が出ていないところから出ていたり、地響きがするなどの予兆を見逃さない。
- ②予兆を感じたら区長に知らせる。
- ③区長は地区住民に伝える。
- ④住民は隣近所に声をかけ落ち着いて避難する。

### ■雪害に対する備え

三島町では雪により様々な被害を受ける場合があります。1日に30～50cmの降雪が続くと被害が始めますので、気象情報には十分に注意しましょう。また、降雪が収まり気温が上がったり、雨が降ったりすると、なだれが起きやすくなります。生活道路やライフラインが寸断される危険があるため、次のような雪害対策を心がけましょう。

- ①家屋の点検や補強を行い、屋根への積雪に備える。
- ②防災無線・テレビ・ラジオ等により、正しい情報を得る。
- ③停電や道路寸断に備え、灯油ストーブなど電源を必要としない暖房器具や燃料、防寒具を用意する。

### ■避難の勧告・指示

避難の勧告・指示は、町から防災無線や広報車によってお知らせしますので、住民の皆さんはそれに従って行動してください。

- 避難の勧告・指示は次のような時に出されます。
- 河川が警戒水位を超え、浸水の恐れがある時。
  - 河川の上流地域が水害を受け、下流地域も危険な時。
  - がけ崩れなどにより著しい危険が切迫している時。
  - 避難の必要が予想される各種気象警報が発表された時。
  - その他、住民を災害の危険から保護するために必要と認められる時。

☎ 役場 総務課 総務係 TEL 48-5511

これからの行事予定 town schedule

- 10月5日(日) 第9回三島町民親善ゴルフ大会(新潟県上川村)
- 10月8日(水) 13:30~ アンサンブルコンサート(三島小学校)
- 10月9日(木) 9:30~ 人権相談会(福寿草) 10:00~ ワンダークラブ(三島保育所)
- 10月12日(日) 10:00~ 会津地鶏まつり(美坂高原) [同時開催] 美坂高原新そばまつり
- 10月13日(祝) 9:00~ 桐の里町民運動会(町民運動場)
- 10月14日(火) 献血(9:30~11:00 桐寿苑前) (12:30~17:30 町民センター前)
- 10月15日(水) 9:30~ スタンプ会グラウンドゴルフ大会(町民運動場)
- 10月16日(木) 8:30~ 三島町防災訓練(森の校舎カタクリ周辺)
- 10月17日(金) 10:00~ Y Yサークル(金山町ゆうゆう館)
- 10月18日(土) 8:40~ 立志式・桐陽祭(三島中学校)
- 10月18日(土)~19日(日) 9:00~ 第4回会津の編み組工芸品展(交流センター「山びこ」)
- 10月19日(日) 9:00~ てわっさの里秋まつり(宮下町内)
- 10月20日(月) 13:30~ 文化振興基本構想策定会議(町民センター)
- 10月25日(土) 8:30~ 美女峠ウォーキングツアー(役場前集合 美女峠)
- 10月24日(金) 10:00~ ワンダークラブ(三島保育所)
- 10月26日(日) 10:00~ 三島町消防団秋季検閲式(町民運動場) (※雨天時は森の校舎カタクリ体育館)
- 11月3日(祝) 10:00~ 三島町文化祭(町民センター)
- 11月9日(日) 13:30~ 両沼地方交通安全町村民大会(会津坂下中央公民館)

みんなで健康づくり《教室・健診の予定》  
 〇 役場 町民課 保健福祉係 TEL 48-5565

- からだけんき運動教室 10月10日(金)13:30~ 町民センター
- 4ヶ月児健診 10月14日(火)11:15~ 坂下厚生総合病院
- 3歳児健診 10月15日(水)13:00~ 柳津町 銀山荘
- 健康講演会 「メタボリックシンドロームと血管障害」 10月15日(水)13:30~ 町民センター
- フォローアップ教室ウォーキング大会 10月21日(火)9:00~ 町民センター
- 機能訓練会 10月22日(水)14:00~ 福寿草
- 町民公開講座 『寝たきりを予防し健康な老後を送りましょう』 ~脳卒中と認知症への対応~ 10月22日(水)14:30~ 町民センター
- ポリオ投与 10月23日(木)13:00~ 町民センター
- 足腰げんき教室 〇水中運動編 10月28日(火)13:00~ 町民センター集合 西会津さゆり公園プール 〇室内運動編 10月31日(金)13:30~ 町民センター
- 介護予防教室 10月29日(水)13:30~ 町民センター
- 4歳児発達健診 10月31日(金)9:00~ 町民センター
- 乳幼児健診 11月6日(木)13:10~ 町民センター



年末調整説明会のお知らせ  
 会津若松税務署

平成20年分の年末調整関係事務の説明会を下記のとおり開催しますのでご参加ください。  
 〇日 時 11月12日(水) 13:30~15:00  
 〇場 所 金山町開発センター  
 〇対象地域 三島町・金山町・昭和村  
 〇 会津若松税務署 法人課税第一部門  
 TEL 0242-27-4346  
 役場 町民課 町民生活係 TEL 48-5555

秋の行政相談週間 10月20日~26日

行政相談は、県民の皆さんが役所や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。下記のとおり特設行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。  
 会津若松会場  
 〇日 時 10月29日(水) 10:00~15:00  
 〇場 所 会津若松市中央公民館(旧会津学鳳高校)  
 〇相談員 行政相談員、人権擁護委員、民生児童委員、福島県・会津若松市担当者など  
 〇 福島行政評価事務所 TEL 024-534-1101  
 役場 総務課 総務係 TEL 48-5511

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では8月中、器物損壊1件が発生しました。管内では、融資保証金詐欺の被害が発生しています。多重債務者などに対し、「借金一本化」などと電話やはがきで誘い、最初に小額の現金を振り込んで信用させ、その後保証金や更新料などと繰り返し送金を要求する手口です。相手が現金を要求してくるのは「詐欺」だと考え、被害に遭わないよう注意してください。

三島町内街頭犯罪等発生状況(1~8月)

区 分	管 内	三島町
空き巣ねらい		
忍 込 み		
事 務 所 荒 し	1	
出 店 荒 し		
自 動 車 盗	3	
オ ー ト バ イ 盗		
自 転 車 盗	4	
自 販 機 ね ら い	4	
車 上 ね ら い	4	1
強 制 わ い せ つ		
街 頭 犯 罪 計	16	1
全 刑 法 犯	71	4

※全刑法犯には、街頭犯罪以外(器物損壊・傷害・万引き等)の犯罪発生件数が含まれます。

長寿医療(後期高齢者医療)制度からのお知らせ

〇平成20年10月より、社会保険や共済組合の被扶養者だった方の保険料徴収がはじまります。

詳しくは、役場 町民課 保健福祉係へ

妊婦健診費用の全額を助成します

《本年4月1日にさかのぼって実施》

妊婦健診費用の助成が、平成20年度から必要健診回数15回の全て対象となりました。これまでは第2子までは助成回数が5回分でしたが、それを拡大して実施するものです。すでに妊婦健診を受けられ、経費を負担された方は、今年4月1日にさかのぼって町が助成しますので、役場 町民課 保健福祉係に健診費用の領収書を持参し、申請していただきますようお知らせいたします。

町では、子育て家庭の経済的支援、それに健康な子どもの成長を願い、昨年度は中学生までの医療費の無料化を実施しました。今年には妊婦健診について、費用の全額を助成することで、子育て環境の整備を図り、少子化対策の一助になることを願っているところです。

〇 役場 町民課 保健福祉係 TEL 48-5565

矢澤生涯学習課長が教育次長に  
 ~10月1日付 人事異動をお知らせします~

教育委員会
教育長職務代理者 教育次長 (兼)生涯学習課長 (兼)町民センター所長 (兼)公民館長 (兼)保育所長 矢澤 源 成 前 教育長職務代理者 参事 (兼)生涯学習課長 (兼)町民センター所長 (兼)公民館長 (兼)保育所長
生涯学習課 課長補佐 (兼)生涯学習係長 秦 和 幸 前 町民課 町民生活係長
町 民 課
町民課 課長補佐 (兼)町民生活係長 目黒 政 寿 前 町民課 課長補佐 (兼)保健福祉係長
町民課 保健福祉係長 坂内 君子 前 教育委員会 生涯学習課 生涯学習係長

歳時記 萌の会

秋風や隣りの店屋閉じるとか  
 子を見せに三女が急ぐ稲穂道

西方 小 柴 六進子

昨日より紫紺増したる秋茄子  
 いく千本に手折る枝なく吾亦紅

宮下 志 田 タツノ

《社会福祉協議会より》  
 生きがいデイサービス「サロン事業」の予定

- 滝谷和楽塾・間方いきいきクラブ 10月9日(木) 合同社会見学(町内)
- 桧原はつらつクラブ 高清水・小山いきいきサロン 10月15日(水) 合同社会見学(猪苗代町・磐梯町方面)

ご寄付ありがとうございました

ふるさと納税として  
 長谷川 市 雄 様(会津美里町)  
 社会福祉協議会へのご寄付  
 ご遺志によるもの  
 菅 家 敏 一 様(高清水)

## 統計調査員を務めて47年 大切なのは「信頼感」

### 長谷川四平さん

はせがわ しへい 69歳 川井  
三島町統計調査員

統計調査は一般的に好まれるものではありません。家族構成や職業、年収などの個人情報への回答を求められるからです。中には快く応じてくれない方もいます。もちろん統計調査で得られた個人情報は保護され、統計資料を作る目的以外に使用されることは「統計法」で固く禁じられています。また、私たちは統計調査に答える義務があります。しかし、プライバシー意識の高まりなどから、調査拒否が全国で多数発生しています。昭和36年から三島町統計調査員を務めている長谷川四平さんは、

「統計調査は個人の秘密を扱う仕事ですから、相手に信頼されなければなりません。それには誠意を持って接すること。日頃から地域での信頼関係を築くことが大切だと思います。」

と話します。長谷川さんは、これまで国勢調査や農林業センサス、工業統計調査などの各種統計調査に計35回従事し、平成18年には三島町の統計調査員として総務大臣表彰と福島県知事表彰を受賞されました。現在行われている平成20年住宅・土地統計調査では、宮下・川井地区を担当しています。

統計調査員は、個人情報に関することで住民から理不尽なことを言われるケースもあり、気苦労の多い仕事です。長谷川さんのような統計調査員一人一人の献身的な努力によって、町、県、そして日本の現状を数字で知ることができるのです。



住宅・土地統計調査を行う長谷川四平さん

### 平成20年 住宅・土地統計調査 ご協力をお願いします

9月下旬から10月上旬にかけて、宮下・川井・大石田地区において、平成20年住宅・土地統計調査を行っています。この調査は、住生活に関する様々な施策のための基礎資料を得ることを目的としています。調査の対象となった世帯には、調査員が調査票の配布・回収に伺っています。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

調査区	調査員
宮下・川井	長谷川 四平 (川井)
大石田	飯塚 敦子 (大石田)

☎ 役場 総務課 企画財政係 TEL 48-5515

### 人口と世帯 9月1日現在 (住民基本台帳)

人口	2,159人 (-10)	8月中の	出生	0人
(男)	1,016人 (-2)	人の動き	死亡	2人
(女)	1,143人 (-8)		転入	1人
世帯数	863世帯 (-2)		転出	9人

### 広報 みしま 10月号 No.187

発行日 平成20年10月3日  
編集 三島町役場 総務課 企画財政係  
福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350  
TEL 0241-48-5515  
ホームページ <http://www.town.mishima.fukushima.jp>  
印刷 株式会社アポロ

### みしま 編集後記

平成19年度の決算がまとまりました。「町の貯金」である基金を取り崩しながら財源を確保し、逆に5,836万円を「貯蓄」することができました。様々な行政サービスを提供することはもちろん重要ですが、財源に余裕がない現在の三島町においては、将来に備えて基金を維持することが大切と考えます。

「町の借金」である地方債は、上下水道や消雪道路など、私たちの暮らしのために使われたお金です。町では計画的な返済を進めており、財政破綻に陥るような心配はありません。今後も財政力強化のために行財政改革を継続していきます。